

公開実用

昭和49-4

108213

Partial Translation  
Attached

B1



(1500)



実用新案登録願才A号

昭和47年12月30日

特許庁長官 三宅幸夫 殿

1. 考案の名称

やと い ざ ね

2. 考案者

スミヨシクヒラバヤシミノチョウ  
住 所 大阪市住吉区平林南之町33  
エイダイカンギョウ  
氏 名 永大産業株式会社内  
イシカトシオ  
石川俊雄

3. 実用新案登録出願人

住 所 大阪市住吉区平林南之町33  
名 称 (041) 永大産業株式会社  
代表取締役 深尾照夫  
TEL.大阪06(681)1111番

4. 添付書類の目録

郵便番号 558

(1) 明細書 1通  
(2) 図面 1通

48 002160

EV 939 520222

頁 1

## 明 細 書

## 1. 考案の名称

やといざね

## 2. 実用新案登録請求の範囲

片面に粘着層 2 を有し、この粘着層 2 の上面に離型シート 3 を貼着した断面コ字状のやといざね。

## 3. 考案の詳細な説明

この考案は、片面に粘着層 2 を有し、この粘着層 2 の上面に離型シート 3 を貼着した断面コ字状のやといざねに関するものである。

従来、天井材を施工するには天井材を野縁に手でおさえつけて、しかも作業者は常に上を向いて仕事をしなければならず、作業者に多大の労力が要求されていた。またその作業能率は非常に悪いものであつた。

この考案は上記の欠点をなくし、作業性のすぐれた天井材施工用やといざねを提供することにある。

この考案を図面に従つて説明する。第 1 図はこの考案のやといざねの斜視図であつて、1 は断面

## 図 2

コ字状のやといさね、2はやといさねの片面に設けられた粘着層である。この粘着層2はやといさねに直接粘着剤を塗布したものでも、スポンジ、紙あるいは布製シートに粘着剤を含浸させたものでもよい。そして、この粘着剤は、野縁の天井材貼着面が少々粗であつても天井材を少なくとも釘打ちして固定する迄の間もちこたえる粘着力が必要である。

次に、この考案の施工方法を述べる。まず天井材4の木口に形成したさね溝5の上片6に離型シート3が上面に出るようにやといさね1を差し込んだ後、離型シート3をはがし、野縁7に天井板4を圧着する。そして、その後天井板4を釘打によつて野縁7に固定して天井面を形成するのである。なお、粘着剤の粘着力が強力であれば必ずしも釘打は必要としないものである。

この考案は上述したように構成されているので天井材は粘着剤によつて野縁に仮止めされるので、釘打して固定する時に、作業者が天井板を押える必要がないので非常に施工が楽であり、作業能率

底ろ

の向上にも役立つ。また、一般のやといさねと異なり、断面コ字状のやといさねを使用しているために、釘保持力が大きく天井板を堅固に野縁に固定できるものである。

#### 4. 図面の簡単な説明

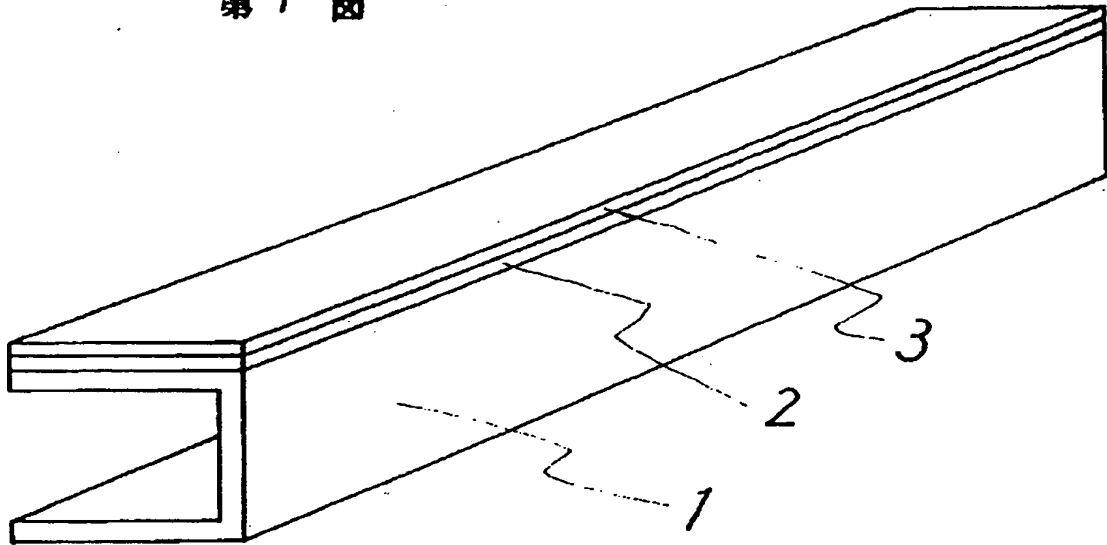
第1図はこの考案のやといさね、第2図はこの考案のやといさねを使用した施工断面図である。

1はコ字状やといさね、2は粘着層、3は離型紙、4は天井材、5はさね溝、6はさねの上片、7は野縁、8は釘。

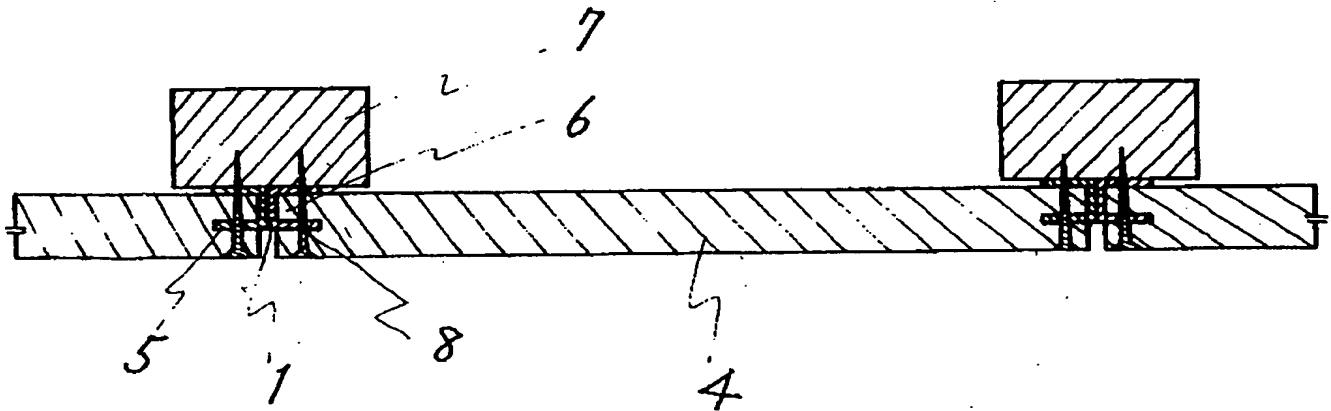
実用新案登録出願人 永大産業株式会社

図 面

第 1 図



第 2 図



実用新案登録出願

永大産業株式会社

JP-A-S49-108213

Japanese Patent Unexamined Publication No. S49-108213

Date of Publication: 1974

Application No. S48-002160

Date of Application: December 30, 1972

Inventor: Toshio Ishikawa

Applicant: Eidai Co., Ltd.

Title of the Invention: KEY JOINT

Claims:

1. A key joint having a  $\sqcap$ -shaped section, in which there are provided with an adhesive layer 2 on one side surface, and a mould release seat 3 adhered to an upper surface of said adhesive layer 2.

Brief Description of the Drawings:

Fig. 1 shows a key joint according to the present invention, and Fig. 2 is a sectional view of an execution of works to which the key joint according to the present invention is applied.

1 ... a  $\sqcap$ -shaped key joint, 2 ... an adhesive layer, 3 ... a mould release paper, 4 ... a ceiling member, 5 ... a key joint groove, 6 ... an upper piece, 7 ... a ceiling joist, 8 ... a nail.

Note:

If further translation is needed, please let us know.